

2025年1月7日

報道各社 各位

大塚国際美術館

速報

フェルメールの傑作 追加展示決定！ 2025年 3月18日(火) 一般公開

大塚国際美術館(徳島県鳴門市)は、17世紀オランダを代表する画家フェルメールが描いた“傑作”を陶板で原寸大に再現し、3月18日から常設展示します。当館では現在、30数点ともいわれるフェルメール作品のうち「牛乳を注ぐ女」や「真珠の耳飾りの少女」など、10点を常設展示しており、今回の追加展示を合わせて計11点となります。

今なお人々の関心を呼び続けているフェルメールの新展示にご期待ください。
追加展示作品の詳細については、1月下旬に改めてご案内します。



大塚国際美術館 地下2階
フェルメールギャラリー

■ ヤン・フェルメール (1632~1675)

1632年オランダ、デルフト生まれ。21歳のときから画家としての活動を始め、デルフト画家組合の理事も務める。手紙、音楽、恋愛などを題材とする室内の日常生活を描き、緻密な筆遣いや計算された光の表現、幾重にも解釈できる画中画など、鑑賞者を魅了する美しく繊細な作品を残した。1675年43歳で没するとその作品は次第に忘れ去られてしまったが、19世紀になって改めて評価されるようになった。

大塚国際美術館で鑑賞できるフェルメール作品一覧(10点)

	制作年	作品名	所蔵
1	1658年頃	ワイングラスを持つ娘	ヘルツォーク・アントン・ウルリヒ美術館、ドイツ
2	1660年頃	牛乳を注ぐ女	アムステルダム国立美術館、オランダ
3	1660年頃	デルフトの眺望	マウリッツハイス美術館、オランダ
4	1660年頃	デルフトの小路	アムステルダム国立美術館、オランダ
5	1663年頃	手紙を読む女	アムステルダム国立美術館、オランダ
6	1665-66年頃	真珠の耳飾りの少女 (青いターバンの少女)	マウリッツハイス美術館、オランダ
7	1669年	地理学者	シュテーデル美術館、ドイツ
8	1670-72年頃	ヴァージナルの前に立つ女	ナショナル・ギャラリー、イギリス
9	1670-72年頃	ヴァージナルの前に座る女	ナショナル・ギャラリー、イギリス
10	1662-64年頃	音楽の稽古	王室コレクション、イギリス

※2025年3月18日の追加展示により計11点となります。

大塚国際美術館

大塚グループ創立75周年記念事業として1998年3月に創業の地である徳島県鳴門市に設立した陶板名画美術館。世界26カ国の西洋美術を代表する名画1000余点を陶板で原寸大に再現し展示しています。美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に会し、日本に居ながら世界の美術を体験できます。

【住所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>


【開館時間】9時30分から17時(入館券の販売は16時まで)


【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、2025年1月14日(火)~1月24日(金)は連続休館、その他特別休館あり *8月無休

【入館料】一般 3,300円 / 大学生 2,200円 / 小中高生 550円 *20人以上の団体は10%割引


【アクセス】


関東から


 羽田空港~徳島阿波おどり空港 約1時間
→路線バス「徳島空港」バス停より 約36分


 新幹線 東京~新神戸 約2時間40分
新神戸にて高速バス乗り換え

西日本から

 直通高速バス
京都より 約2時間35分
大阪より 約2時間
神戸より 約1時間30分
岡山より 約2時間30分
広島より 約4時間
高松より 約1時間30分
淡路島より 42分
※いずれも「大塚国際美術館前」下車
※バス会社により乗降バス停、所要時間は異なります。

 高速バス 路線バス
\直通ではないが、便数が多い/
京阪神~徳島行き高速バスで「高速鳴門」着
路線バス「高速鳴門バス停前」より 約12分

 路線バス
JR徳島駅より約56分、JR鳴門駅より約15分
※いずれも「大塚国際美術館前」下車

 神戸淡路鳴門自動車道 鳴門北ICから車で約3分
専用駐車場より無料シャトルバス運行



《お問い合わせ先》大塚国際美術館 学芸部 原田・長谷川

TEL:088-687-3737 FAX:088-687-1117 MAIL:info@o-museum.or.jp